



みんなで防ごう土砂災害!

～ 6月は土砂災害防止月間です ～

砂防災課

近年、台風、梅雨前線豪雨、地震などにより全国各地で土砂災害が多発しています。

また、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、熱帯低気圧の強度が増大するとともに、大雨の頻度も増加する可能性が高く、土砂災害の増加、激甚化が懸念されています。

平成 25 年は、東京都大島町の伊豆大島での大規模な泥流による被害をはじめ、地震や豪雨により全国各地で 941 件の土砂災害が発生し、多くの尊い人命が失われました。

国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に、昭和 58 年から毎年6月を『土砂災害防止月間』と定め土砂災害防止のために、さまざまな取り組みを実施しています。平成 26 年度は、土砂災害に関する防災意識の普及、警戒避難体制の整備等を推進するため、住民や砂防ボランティア等の市民団体と連携するなど、一人ひとりが防災意識を持ち土砂災害を防ぐために、様々な取り組みを実施することとしています。

本県でも、市町村などの関係機関・砂防ボランティア岩手県協会と連携して、土砂災害危険箇所の点検等を行います。

昨年の危険箇所点検の様子



また、平成26年6月2日から13日まで岩手県庁1階県民室において『土砂災害写真パネル展』を開催します。

県内外で発生した土砂災害や防災関係機関の取り組み等を紹介するパネルや、昨年度の土砂災害防止月間の行事の一環として小中学生から募集した「土砂災害防止に関する絵画・作文」のうち、優秀作品を展示しますので、ぜひご覧ください。

過去のパネル展の様子



土砂災害にはこんな前兆現象があります!

こんな現象を見たら…聞いたら…早めに避難しましょう。
キケンな場所には近づかないようにしましょう。

※ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象の全てではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。

| | | |
|--|--|---|
| 地すべり 湧水量の増加 湧水の枯渇 池や沼の水位の急変 井戸水の濁り 落石・小崩落 | 土石流 地鳴り 深流水位の激減 流水の異常な濁り 土臭いにおい | がけ崩れ 表面に流水が発生 小石がばらばら落下 湧水発生 湧水量の増加 湧水の濁り |
| 斜面のふくらみ 地鳴り・山鳴り 樹木の傾き 亀裂・段差の発生・拡大 地面の震動 | 深流内で転石の音 流木発生 流水の急激な濁り | 地鳴り 斜面のふくらみ 小石が頻りに落下 湧水の停止 湧水の噴き出し |

[土砂災害対策等に関するお問い合わせ](#)

場所： 県庁7階 砂防災課

TEL: 019-629-5922・5923 (土砂災害対策担当) FAX: 019-629-9140

E-mail: AG0006@pref.iwate.jp